

学 年 5年 1組
氏 名 古市 陽路
住 所 北佐久郡軽井沢町長倉3734
電 話 0267-45-5189
学校名 軽井沢中部小学校

メールアドレス 中山 nakayama-atsushi@sakuedu.or.jp

題 名 身の回りの電気について

本 文 20行程度

皆さんは身の回りの電気について考えたことはありますか？例えば、オフィスや家庭の電気はよく使っていますよね。外にある電機やお店の電気は常に電気がついているでしょう。そんな身近な電気について紹介したいと思います。まずは節電という活動について説明しましょう。節電とは、今電力が日本の全体で減りつつあります。なので、電気をこまめに消して電力不足を減らそうという活動です。普段身の回りであって当然の電気が消えてしまうのは大変な大問題です。電気を全く使っていないつけっぱなしだということが、こんなにも大変なことだとわかりますね。節電の仕方を考えてみました。例えば、つけっぱなしのテレビや誰もいない場所の電気など、このような場所の電気は消してもいいという事がわかります。これで1つの節電活動ができました。他にも節電をすることができるか調べてみました。夏は調べてみたところ、エアコンが1番多く使われていることがわかりました。なので、エアコンを使わず家庭の窓を開けるなどをして節電をすればさらに良くなります。他にも、消したと思われる場所も確認したらどうでしょうか？この取り組みによってさらに節電ができるかもしれません。家庭でできる節電もたくさん思いつきました。1.冷蔵庫の節電、このような活動をすれば、さらに無駄がなくなります。2.早寝早起き、この取り組みをすることで、夜更かしをして電気をたくさん使うより早く寝ることでまた1つの節電ができました。3.洗濯物をまとめて洗う。この活動をすると、洗濯物を洗う回数が少なくなり、電気代もあまり使わず、節電もできるのでいいですよ。このように節電方法はたくさんあります。節電をあまり考えていなかった人も考えていた人もこのような節電を1つでも多くしてみるのはどうでしょうか？皆さんも多くの節電をしてみてもいいでしょうか？「節電」という活動をする事で皆さんの日本の暮らしや、身近で大切な電機は守られます。